

バリアフリー教室 in 前橋市立若宮小学校

群馬運輸支局では令和4年11月18日（金）前橋市立若宮小学校において、バリアフリー教室を開催しました。当日は関越交通株式会社と永井運輸株式会社のノンステップバス、榛名観光株式会社の福祉タクシー、株式会社ホンダカーズ群馬の福祉自動車を使用して車いすや視覚障害者の疑似体験及び介助体験、福祉車両体験を行いました。

〔開催概要〕

- 日 時：令和4年11月18日（金）9：10～12：05
- 場 所：前橋市立若宮小学校
- 参加者：小学5年生 30名
- 主 催：群馬運輸支局
- 共 催：（一社）群馬県バス協会、（一社）群馬県タクシー協会
- 協 力：前橋市立若宮小学校／社会福祉法人群馬県社会福祉協議会
社会福祉法人前橋市社会福祉協議会／前橋市未来創造部交通政策課
（一社）日本自動車販売協会連合会群馬県支部
関越交通（株）／永井運輸（株）／榛名観光（株）
（株）ホンダカーズ群馬

〔プログラム〕

- オリエンテーション
- 心のバリアフリー学習（パネル説明）
- 疑似体験／介助体験
車いす体験、アイマスク体験、福祉車両乗車体験、バス出前講座等
- まとめ

参加者の感想

- ・アイマスクをつけてバスに乗り降りすると周りが見えず今自分がどこにいるのか、どこに何があるのか全くわからなかった。
- ・（車椅子を押すとき）スロープを上げるのにけっこう力が必要だった。
- ・（福祉車両体験では）車椅子に乗っている人も車椅子に乗っている家族がいる人も安心・安全に家族で外出できるように工夫がされていた。
- ・点字ブロックに荷物を置いたり、自転車を置いたりすると、目の不自由な人にとっては、とても困ってしまうと思います。このようなことを防ぐため、一人ひとりのマナーや心がけが大切だと思いました。
- ・「バリアフリー」は、障害者やその人を支える人の負担を減らしてくれる、大切なものだと思います。



車いす体験



アイマスク体験



福祉車両乗車体験



バス出前講座